

2025年度 事業報告書

特定非営利活動法人 キャンサーリボンズ

1. 事業の成果

今年度は、オリジナリティが高いテーマ・取組みが、より広がりを見せた1年となりました。今日的な社会課題とも言える「ひとりで暮らす人のがん治療と生活支援」については、昨年度の第62回日本癌治療学会学術集会に続き、第39回日本がん看護学会学術集会でも一般演題発表し、さらに第40回日本がん看護学会学術集会に向けて50分間の交流集会企画に採択されました。「アートとケアーいのちの対話館」では、まず、「だれでもピアノ®(自動伴奏追従機能付きピアノ)」の医療現場での活用と研究を継続し、2回目の一般演題発表となった第4回日本地域医療学会学術集会で奨励賞を受賞しました。また、精神腫瘍医による心についてのレクチャーとがんサバイバーとの楽器の協奏がひとつになったコンサート、「あなたには、明日、生きる意味がある」の朗読から始まる対話、看護師を対象とした自画像ワークショップ(サンクスナースの一環)など、各々アートの種類やアプローチは違っても、いずれも心、人の内面に働きかける企画を展開しました。一方、「がんの治療と暮らしフェア」は、包括連携協定を結んだ株式会社明治安田総合研究所および明治安田生命保険相互会社との共催により、東京・丸の内という街中で平日に開催するという新たな試みとなりました。セミナーや対談、パネルディスカッション、コンサート、サバイバーがモデルとなったファッションショー、試飲・試食・試着ができる展示、栄養相談などを通して、がんサバイバーやご家族、がんに関心がある人だけでなく、一般の来街者にもがんとの共生を訴求することができました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者参加人数	支出金額(千円)
(1) セミナー・シンポジウムの企画開催事業	患者さん・家族・医療者のための「がんの治療と暮らしフェア」開催	2025年11月20日(木)	東京都	12人	がんサバイバー・家族、医療従事者、来街者など約1000~2000人	9,866
	がん治療と仕事の両立支援管理職セミナー	2025年5月27日(火)・5月29日(木)・6月6日(金)	東京都	2人	企業の人事・労務担当者、産業カウンセラーなど約120人	1,397
	いのちの対話ーアートとケアー	通年 2025年10月12日(日)	三重県、新潟県、東京都	3人	音楽家、医療従事者、病院事務職員、一般市民、など不特定多数	131
(2) 調査研究事業	がん化学療法中の栄養マネジメントトライアル調査(ネスレ協賛)	通年 2025年10月18日(土)	三重県、神奈川県	2人	がんサバイバー、管理栄養士、看護師、医師など不特定多数	1,560
	お一人様がん患者さん調査研究	2025年2月22日(土)・23日(日)・3月8日(土)	北海道、全国(オンライン)	3人	看護師など医療従事者、患者支援団体など不特定多数	737
(3) がん等に関する情報の収集提供事業	HP・ソーシャルメディア等による情報提供	通年	事務局	1人	一般市民など不特定多数	593
	『月刊社会保険』への記事掲載	2025年1~4月	全国	2人	『月刊社会保険』購読者、一般市民など不特定多数	80
(4) がん等に関する資料や書籍・ケア商品等の企画制作販売事業	その他の書籍・朗読CD・グッズの販売	通年	全国	1人	がんサバイバー・家族、医療従事者、一般市民など不特定多数	0
(6) がん患者とその家族・友人等の交流・情報交換・支援事業	リボンズハウス設置支援・ネットワーク会議開催	通年	リボンズハウスを中心に全国(オンライン)	4人	がんサバイバー・家族、支援者、医療従事者など不特定多数	100
	「サンクスナース」プロジェクト	通年	東京都、全国	2人	看護師など医療従事者、一般市民など不特定多数	511